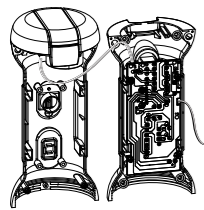
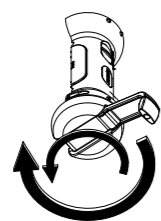


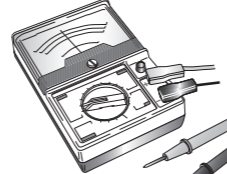
# 『セパレートトーチ』 ワークシート



リード線をつないだ状態で  
基板Aの場所をテストで確認します



一人でしにくい時は  
2~3人で分担して  
ダイナモを回しながら行います



赤色：+  
黒色：-  
テスト(回路計)を使います

KT-1

CD800a



『充電パック』は使いません。①~④はダイナモで行います。

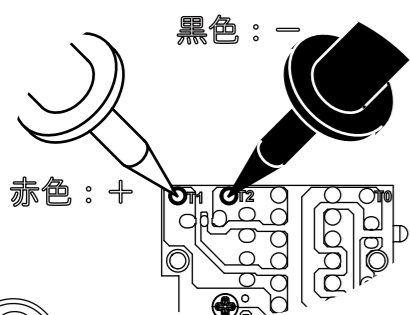
①

『ダイナモ』で発電された電気(交流)を確認します。

テストをT1とT2にあてて測定します。

DCV

0 V)



テストは、直流(DCV50)と、交流(ACV50)のそれぞれのレンジで電圧を測定してみましょう。

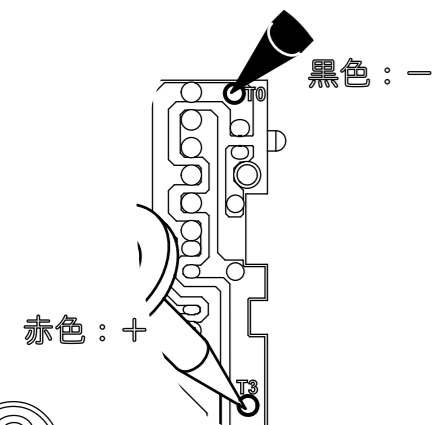
DC	0V	○
AC	6 8V	

DCV50	0V
ACV50	6 8V

②

『整流回路』によって、発電された電気(交流)が直流に変わるのを確認します。

テストをT0とT3にあてて測定します。



テストのレンジは、直流(DCV50)と、交流(ACV50)のそれぞれで電圧を測定してみましょう。

DC	6V	○
AC	0.2V	

DCV50	6 8V
ACV50	15V

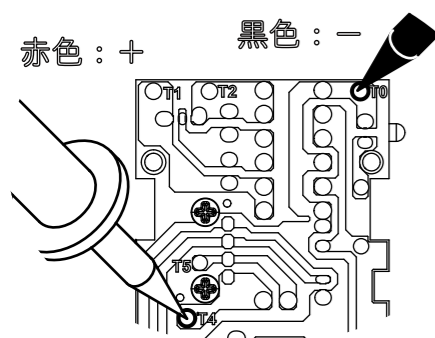
『整流回路』は、説明書の『回路図』に書いてあります

③

『定電圧回路』によって、電気(直流)の電圧が変わるのを確認します。

テストをT0とT4にあてて測定します。

②の電圧と変わっているのか、電圧を測定してみましょう。  
テストのレンジは、直流(DCV10)を使います。



DC	5.4V	○
AC	0.3V	

DCV10	6 8V
ACV10	15V

『定電圧回路』は、説明書の『回路図』に書いてあります

